ASP1000Rご利用企業
eConsoliTaxご利用企業
　ご担当者　各位

株式会社ＴＫＣ

ＴＫＣ電子納税システム（ｅ－ＴＡＸ電子納税）を、５月７日(金)から提供開始します

法人電子申告システム（ASP1000R）又は連結納税システム（eConsoliTax）ご利用企業向けの電子納税システム（ｅ－ＴＡＸ電子納税）を、令和３年５月７日(金)から提供開始します。

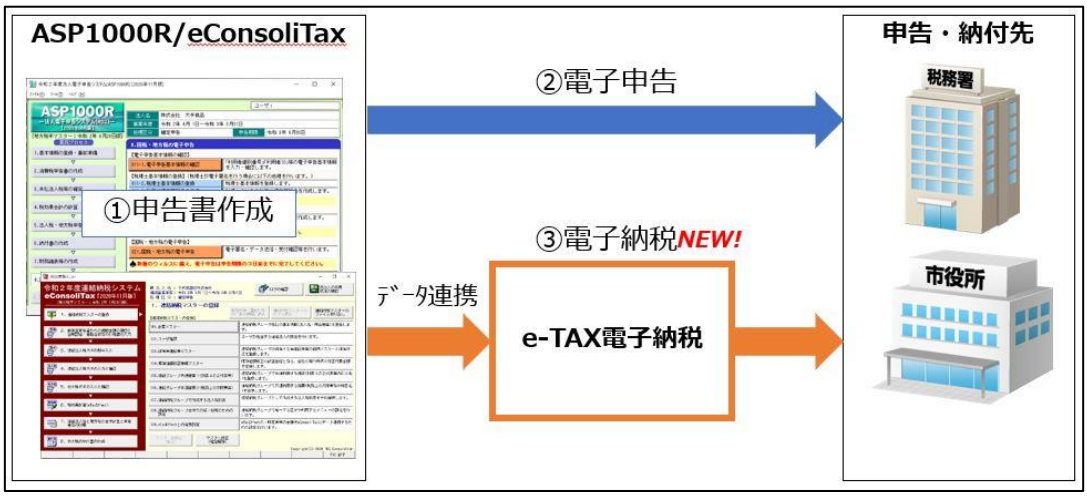
つきましては、ｅ－ＴＡＸ電子納税の機能概要等についてご案内します。

Ⅰ　ｅ－ＴＡＸ電子納税の概要

１．システムの概要

ｅ－ＴＡＸ電子納税は、国税・地方税の電子納税機能を搭載したスタンドアロンシステムです。当システムを利用することにより、申告書の作成から電子納税までをＴＫＣシステムで一貫して行えます。

また、納付先が多く煩雑となる地方税の納税については、ASP1000R／eConsoliTaxとデータ連携することで、正確で効率的な納税業務を行えます。



２．利用条件等

(1) ASP1000R又はeConsoliTaxをご利用の場合に、ｅ－ＴＡＸ電子納税を利用できます。
(2) 無償で利用できます。

Ⅱ　システムの機能概要

１．会社情報、利用者識別番号等の登録

システムを利用開始するにあたり、基本情報（会社情報や、国税の利用者識別番号、地方税の利用者ID）を登録する必要があります。

これら基本情報については、直接入力して登録するほかに、ASP1000R、eConsoliTaxから立ち上げ用のデータ（CSVファイル）を切り出して読込めるようにします。

２．ダイレクト納付利用届出

国税・地方税のダイレクト納付を利用開始するために必要なサイトへのリンクや、届出の手順を確認するメニューを設けます。

（注）ダイレクト納付の利用届出後、ダイレクト納付が利用可能となるまで、概ね１か月程度かかるとされています。ダイレクト納付を利用する場合は、あわせてご案内した手順書をご参照の上、事前に届出してください。

なお、ダイレクト納付を利用せずに、ご利用の金融機関のインターネットバンキングで電子納税する場合は、税務署等への事前の届出は不要です。

３．国税・地方税の電子納税

初版で利用できる税目は以下のとおりです。

行	税目		利用できる納付方法	ASP1000R/eConsoliTaxとのデータ連携	
				みなし納付 見込納付	申告に基づく 納付
1	国税	法人税・地方法人税	ｲﾝﾀｰﾈｯﾄﾊﾞﾝｷﾝｸﾞ 又はﾀﾞｲﾚｸﾄ納付	×	
2		消費税		（手入力）	
3	地方税	都道府県民税・事業税	ｲﾝﾀｰﾈｯﾄﾊﾞﾝｷﾝｸﾞ 又はﾀﾞｲﾚｸﾄ納付	○ （CSV連携）	○ （eLTAX連携）
4		市町村民税			

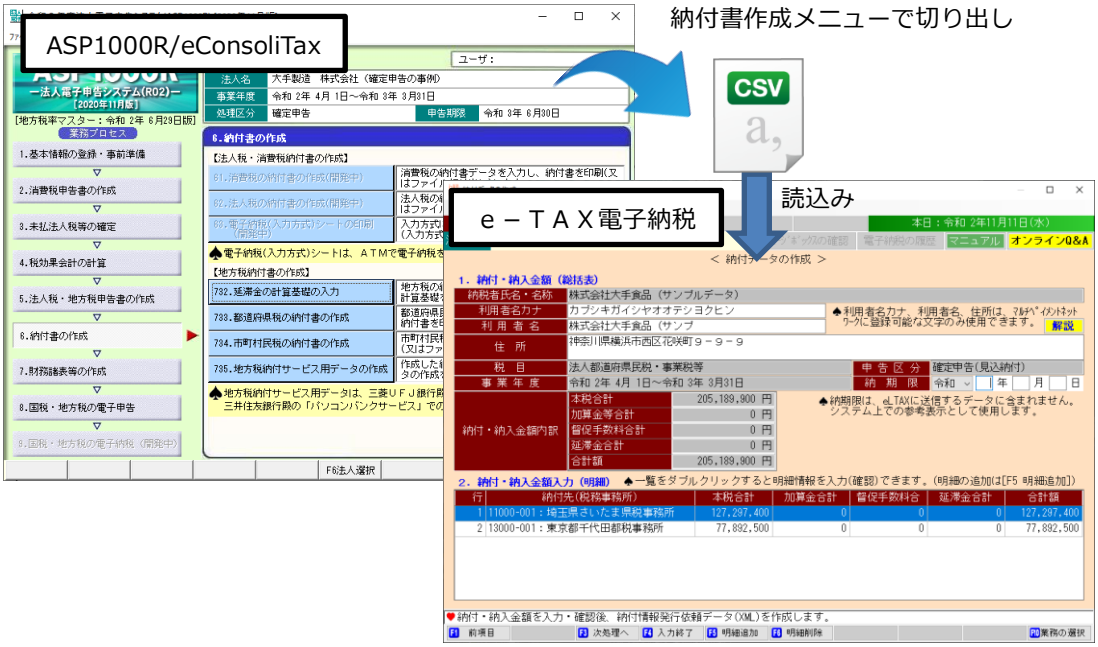
※源泉所得税、個人住民税は第２版で搭載する予定です。

４．地方税のデータ連携方法

(1) みなし納付・見込納付

ASP1000R又はeConsoliTaxの納付書作成メニューで出力した納付書データ（CSVファイル）を、そのまま読込めるようにします。

①みなし納付・見込納付のデータ連携のイメージ



②みなし納付・見込納付（CSV連携）時の提出先税務事務所について

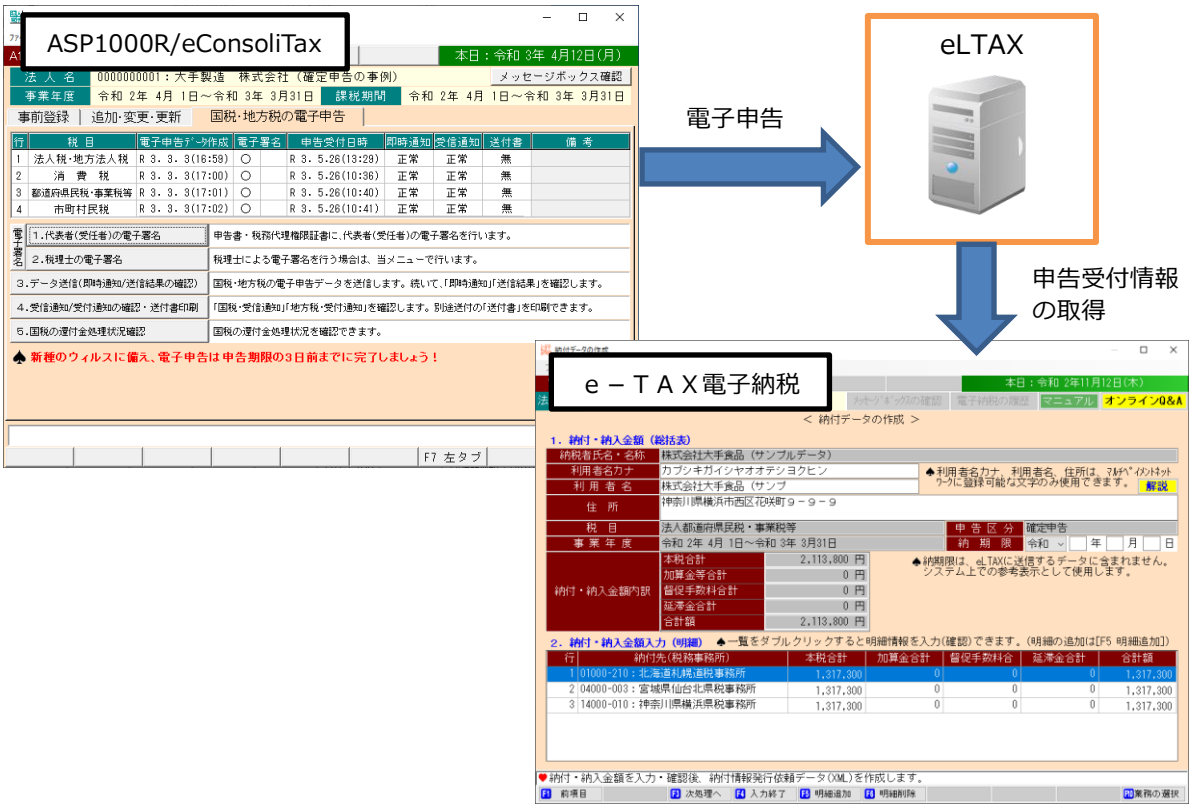
電子納税に必要となる提出先税務事務所の情報はASP1000R、eConsoliTaxからデータ連携できません。そのため、納付先団体に複数の税務事務所がある場合、CSVデータを読込み後、ｅ－ＴＡＸ電子納税で税務事務所を指定する必要があります。

そこで、これを補助する機能として、CSVデータ読込み後、eLTAXにログインすることにより登録済みの提出先情報を取得・設定できるようにします。

(2) 申告（予定申告・中間申告・確定申告・修正申告）に基づく納付

ASP1000R又はeConsoliTaxで電子申告した申告受付情報(申告税額等)を、地方税ポータルシステム（eLTAX）経由で連携します。

①申告に基づく納付のデータ連携のイメージ

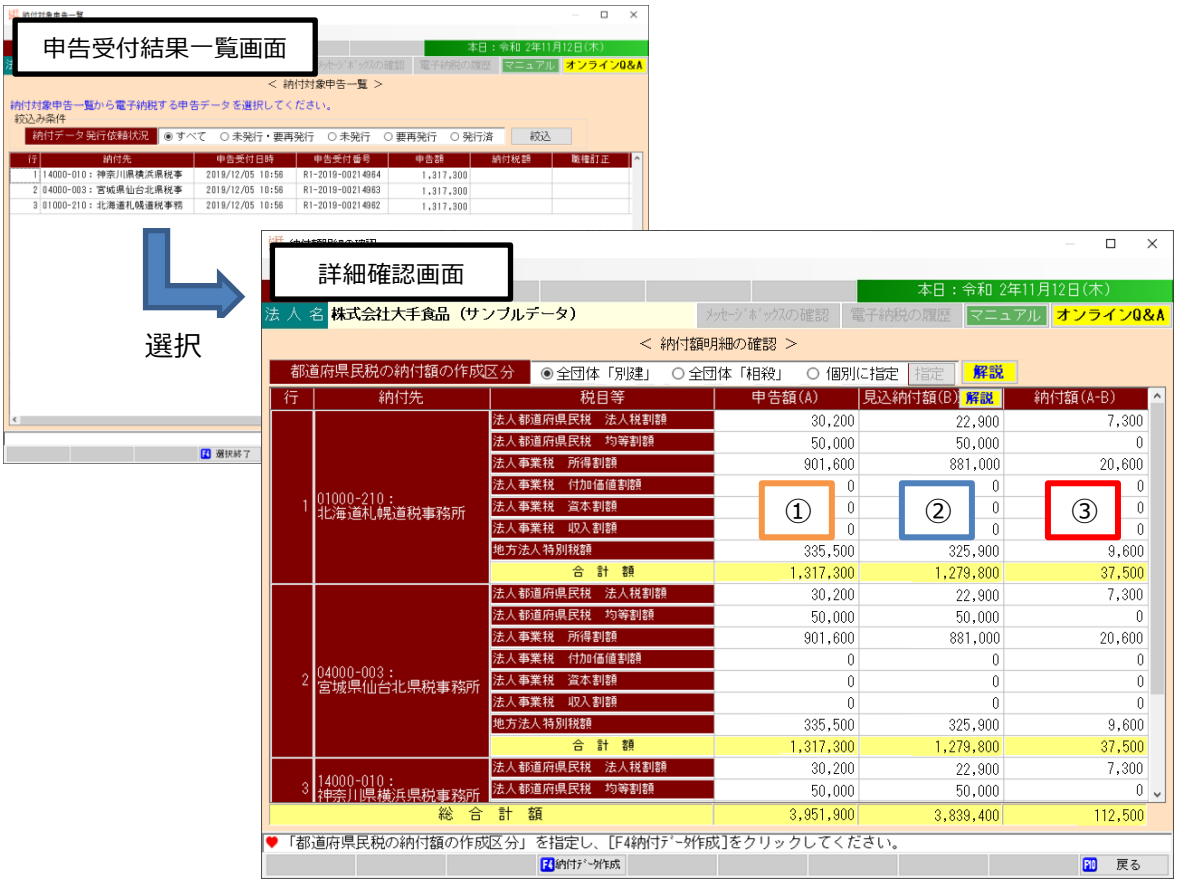


②申告受付情報の取得機能

1)eLTAXの申告受付結果一覧から電子納税するデータを選択し、申告受付情報（申告税額等）に基づき納付データを作成できるようにします。

なお、法人住民税について還付額が混在する場合（例：法人税割が還付、均等割が納付）は、納付額の作成方法（別建又は相殺）を指定できるようにします。

2)確定申告に基づく納付では、eLTAX仕様の制限により、見込納付額を差引後の申告税額を申告受付情報から取得できません。そのため、ｅ－ＴＡＸ電子納税で見込納付した実績データがある場合は、その見込納付額との差額で納付データを作成できるようにします。ついては、見込納付をされる場合は、見込納付からｅ－ＴＡＸ電子納税を利用することをお奨めいたします。



①申告額　　：eLTAXの申告受付情報

②見込納付額：ｅ－ＴＡＸ電子納税の実績データ（確定申告の場合に表示）

③納付額　　：①－②（納付データを作成する金額）

５．システム利用上の注意事項・制限事項

(1) ASP1000RやeConsoliTaxとは異なり、ｅ－ＴＡＸ電子納税のデータはご利用のパソコンにのみ保存されます。そのため、複数のパソコンでデータを共有できません。また、ご利用のパソコンの故障等に備え、定期的なバックアップを推奨します。

(2) 地方税の申告に基づく電子納税では、電子申告の受付番号が必要とされているため、申告書を書面提出した場合は、電子納税できません。

(3) 地方税の申告に基づく電子納税では、同一の税目、事業年度、申告区分の申告受付結果が2,000件を超える場合、eLTAX仕様の制限により電子納税できません。

（例）申告先が1,100団体あり、期限内の訂正等で全団体へ再申告しようとした場合、申告受付結果の合計が2,200件となってしまうため、電子納税できません。

(4) 上記４．(2)②のとおり、地方税の確定申告に基づく納付で、見込納付額との差額を電子納税する場合、ｅ－ＴＡＸ電子納税で見込納付した実績データから差額を計算します。

そのため、見込納付をされる場合は、見込納付からｅ－ＴＡＸ電子納税を利用することをお奨めいたします。

(5) ASP1000R又はeConsoliTaxで計算した延滞金はデータ連携できません。そのため、延滞金がある場合は、ｅ－ＴＡＸ電子納税で直接入力する必要があります。

６．障害発生時の救援に係る対応

ｅ－ＴＡＸ電子納税に障害が発生した場合に、貴社への影響を速やかに調査するため、システムの操作に係るログ情報を、システム終了時にＴＫＣインターネット・サービスセンターに送信します。

Ⅲ　提供予定

１．提供予定日

令和３年５月７日(金)

２．提供方法

ＩＳＯイメージファイルで提供します。

(1) ＩＳＯイメージファイルとは、ＤＶＤなどの光学ディスクの内容を丸ごと１つのファイルに記録したものです。

(2) ５月７日(金)午前９時に、ASP1000R又はeConsoliTaxの「オンラインＱ＆Ａ」－「コンサルティング・ツール一覧」の「システムインストール関連」に、ｅ－ＴＡＸ電子納税のＩＳＯイメージファイルのダウンロードサイトを公開しますので、こちらからダウンロードしてください。

(3) 貴社のネットワーク環境によっては、ＩＳＯイメージファイルのダウンロードを行えない可能性があります。下記「Ⅳ　２．ネットワーク環境設定」を確認し、事前に設定してください。

３．システムの利用開始方法

ｅ－ＴＡＸ電子納税を利用するには、プロダクトキーのお申込みが必要です。その上で、ＩＳＯイメージファイルからのシステムのインストールと、プロダクトキーの登録を行ってください。

(1) プロダクトキーのお申込み

ｅ－ＴＡＸ電子納税のプロダクトキーは、利用をお申込みされた企業へ通知いたします。

４月２６日(月)にメールでご案内した申込みサイトからお申込みください。

(2) システムのインストールとプロダクトキーの登録

５月７日(金)以降、ＩＳＯイメージファイルをダウンロードし、システムのインストールとプロダクトキーの登録を行ってください。手順の詳細はあわせてご案内した「ｅ－ＴＡＸ電子納税インストールガイド」をご参照ください。

Ⅳ　動作環境

１．システムの動作環境

ＯＳ (注1、2、3、4、5)	Windows 10 Enterprise / Pro / Home	Windows 8.1 Enterprise / Pro / (従来のHome)
ＣＰＵ(注6)	２ＧＨｚ以上	
メモリ	２ＧＢ以上	
ディスプレイ（解像度） (注7)	１０２４×７６８以上 Ｈｉｇｈ　Ｃｏｌｏｒ（１６ビット）以上	
ﾊｰﾄﾞﾃﾞｨｽｸ空容量	５ＧＢ以上	
DVD-ROMﾄﾞﾗｲﾌﾞ(注8)	不要	
ＵＳＢポート	ＩＣカードリーダライタ接続用	
ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ環境(注9)	ブロードバンド環境（推奨）	
ブラウザ(注10)	Internet Explorer 11 Microsoft Edge Google Chrome	

(注1) Windows Updateの「重要な更新とService Pack」が０件になっていることが必要です。

(注2) ３２ビット版と６４ビット版の両方のＯＳに対応しています。

(注3) 日本語版 Windows OSのみ対応しています。
英語版のMulti User Interface による日本語環境は対象外です。

(注4) Windows 10について、Windows 8.1、Windows 7からアップグレードした環境にも対応しています。

(注5) Windows 7パソコンにはシステムをインストールできません。

(注6) ARMプロセッサでは動作しません。

(注7) 高解像度ディスプレイについては、以下をご参考に文字サイズを変更してください。
①解像度3200×1800の場合は、文字サイズ特大(200%)以下としてください。超特大(250%)では、画面が隠れる場合があります。
②解像度2560×1440の場合は、文字サイズ大(150%)以下としてください。超特大(250%)、特大(200%)では、画面が隠れる場合があります。

(注8) プログラムの新規登録はＩＳＯイメージファイルでの登録、更新登録はプログラムダウンロードでの登録となるため、ＤＶＤ－ＲＯＭドライブは不要です。

(注9) 「地方税eLTAX仕様」により、プロキシサーバーの認証方式は、「BASIC認証」「Digest認証」「Negotiate(NTLM)認証」となります。

(注10) ブラウザの動作環境は、国税e-Tax及び地方税eLTAXの推奨環境としています。
推奨環境外のブラウザでもシステムのインストールは可能ですが、その場合の動作は保証できません。

(注11)コンピュータ名は、半角英数字のみをご利用ください。
Windowsのログオンユーザ名は、半角文字のみをご利用ください。
現在ご利用のユーザ名に全角文字が混在する場合は、新規にユーザ（ユーザ名が半角のみ）を登録して、ご利用ください。
コンピュータ名とログオンユーザ名は、異なる文字列で登録してください。
(注12)仮想化環境でのシステムの動作は保証いたしません。
また、仮想化環境に起因する問題は、サポート対象外とさせていただきます。

２．ネットワーク環境設定

ファイアウォール機器等及びウイルス対策等のソフトウェアが「ｅ－ＴＡＸ電子納税」の通信を許可する設定となっている必要があります。貴社の情報システム部門に依頼し、下記を設定してください。

(1) ファイアウォール機器等で通信を許可する宛先とポート

宛　先	ＵＲＬ	ﾎﾟｰﾄ
国税電子申告･納税システム（e-Tax）	https://uketsuke.e-tax.nta.go.jp	443
地方税ポータルシステム（eLTAX）	https://www.portal.eltax.lta.go.jp	443
株式会社ＴＫＣ	https://etaxlicense.tkc.co.jp	443
	https://cts.tkc.co.jp	443
	http://ctsdwnld.tkc.co.jp	80
	https://ctsdwnld.tkc.co.jp	443
	https://www.prft.tkc.co.jp	443
	https://tkcexpress.tkc.co.jp	443
	https://www.tkc.jp	443
	https://cbc.tkc.jp	443
株式会社ＴＫＣ （プログラムインストール ／プログラムダウンロード ／ＩＳＯダウンロード）	https://download.microsoft.com	443
	http://crl.sca1b.amazontrust.com	80
	http://ocsp.sca1b.amazontrust.com	80
	http://crl.rootca1.amazontrust.com	80
	http://ocsp.rootca1.amazontrust.com	80
	http://crl.rootg2.amazontrust.com	80
	http://ocsp.rootg2.amazontrust.com	80
	http://s.ss2.us	80
	http://o.ss2.us	80

(2) プログラムの通信許可設定

ご利用のパソコン上でファイアウォール・ソフトが動作している場合は、以下のプログラム（ファイル）の通信許可設定が必要です。

ファイル名	ファイルの場所
EtsMain.exe	(ｼｽﾃﾑﾄﾞﾗｲﾌﾞ):¥Program Files¥TKCDOTNET¥ETNOZEI
EtsPKey.exe	
DownloadTkcUpdate.exe	(ｼｽﾃﾑﾄﾞﾗｲﾌﾞ):¥Program Files¥TKCDOTNET¥ETNOZEI¥CTS
EtsAppLauncher.exe	(ｼｽﾃﾑﾄﾞﾗｲﾌﾞ):¥Program Files¥TKCDOTNET¥ETNOZEI¥CTS
	(ｼｽﾃﾑﾄﾞﾗｲﾌﾞ):¥Program Files¥TKCDOTNET¥ETNOZEI¥CTS¥Temp
TkcUpdate.exe	(OSﾄﾞﾗｲﾌﾞ):¥Program Files¥TKC¥Update
BasicSetup.exe	(OSﾄﾞﾗｲﾌﾞ):¥Program Files¥TKC¥Update¥***** ※フォルダ名の*****部分は、システム登録状況により値が異なります。「1.3.45.129」のように数値と「.」の組み合わせとなりますので、Updateフォルダ内を確認してください。
TkcUpdate.exe	
TkcUpdateOdm.exe	
DOTNETVer4DL.exe	(OSﾄﾞﾗｲﾌﾞ):¥ProgramData¥TKC¥CDROOT¥PROGRAMS¥WIN¥FW4
DOTNETVer2DL.exe	(OSﾄﾞﾗｲﾌﾞ):¥ProgramData¥TKC¥CDROOT¥PROGRAMS¥WIN¥FW35SP
instMS14DL.exe	(OSﾄﾞﾗｲﾌﾞ):¥ProgramData¥TKC¥CDROOT¥PROGRAMS¥WIN¥MSEE2014
SystemUsageSender.exe	(ｼｽﾃﾑﾄﾞﾗｲﾌﾞ):¥Program Files¥TKCDOTNET¥ETNOZEI¥CBC
	(OSﾄﾞﾗｲﾌﾞ):¥Users¥<ﾕｰｻﾞｰ名>¥AppData¥Local¥Temp¥TkcSystemUsage2nd ※<ﾕｰｻﾞｰ名>はコントロールパネル＞システム＞システムの詳細設定で環境変更Tempをご確認ください。

※「ｼｽﾃﾑﾄﾞﾗｲﾌﾞ」は、e-TAX電子納税をインストールしたドライブです。
※「OSﾄﾞﾗｲﾌﾞ」は、ＯＳが登録されているドライブです。
※64ﾋﾞｯﾄOSの場合、「Program Files」は「Program Files(x86)」となります。

(3) 設定が必要なネットワーク機器およびソフトウェア

①ＵＴＭ(統合脅威管理)製品・機器
②ファイアウォール装置、ファイアウォールソフト
③プロキシサーバー
④ウイルス対策ソフト、セキュリティ対策ソフト等

（ご注意）

「ｅ－ＴＡＸ電子納税」をパソコンに登録した際に、コントロールパネルーインターネットオプションの「信頼済みサイト」に、国税電子申告・納税システム(e-Tax)のＵＲＬ、及び地方税ポータルシステム(eLTAX)のＵＲＬが登録されます。

以上